

2024 年 3 月 期
決 算 説 明 資 料

金沢信用金庫

【 目 次 】

2024年3月期決算の概況

1.総括	1
(1)損益の概要	
(2)自己資本比率(国内基準)	
(3)金融再生法開示債権	
2.損益状況	2
3.預金・貸出金等	3
(1)預金・貸出金（末残）	
(2)預り資産（末残）	
4.有価証券の評価損益	3
5.自己資本比率(国内基準)	4
6.開示不良債権	4
(1)金融再生法開示債権	
(2)金融再生法開示債権の保全状況	
7.2025年3月期業績予想	5

2024年3月期

決算の概況

2024年5月31日

信用金庫名

金沢信用金庫（理事長 広岡 克憲）

本店所在地

金沢市南町1番1号

問合わせ先

責任者役職名 総合企画部長

氏 名 津田 一志

TEL (076) 231-0147

通常総代会開催日

2024年6月25日

1. 2024年3月期の業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

（1）経営成績

（注）記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

	経 常 収 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円 (%)	百万円 (%)	百万円 (%)
2024年3月期	6,777 (24.7)	644 (65.2)	438 (15.3)
2023年3月期	5,433 (△9.4)	389 (△9.0)	380 (3.8)

	貸 出 金 残 高	預 金 残 高
	百万円 (%)	百万円 (%)
2024年3月期	182,114 (△0.9)	487,138 (△0.7)
2023年3月期	183,912 (△6.8)	491,013 (△0.3)

（注）経常収益、経常利益、当期純利益、貸出金残高、預金残高におけるパーセント表示は、対前期増減率

（2）財政状態

	総 資 産	純 資 産
	百万円 (%)	百万円 (%)
2024年3月期	514,092 (△0.5)	20,839 (2.5)
2023年3月期	517,102 (△4.8)	20,329 (△17.6)

（注）総資産、純資産におけるパーセント表示は、対前期増減率

（3）諸比率

	自 己 資 本 比 率	不 良 債 権 比 率
	%	%
2024年3月期	12.14	14.28
2023年3月期	11.07	15.01

（注）1. 自己資本比率（国内基準）は、信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するために金融庁長官が定める基準に基づき算出しております。

2. 不良債権比率（金融再生法）は、総与信に占める開示不良債権の割合であります。

2. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

	経 常 収 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円 (%)	百万円 (%)	百万円 (%)
2025年3月期	5,550 (△18.1)	680 (5.5)	650 (48.4)

（注）経常収益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

2024年3月期決算の概況

1.総括

○ 損益は次の通りとなり、増収、増益となりました。

経常収益	6,777 百万円	(前期比 1,344百万円)
経常費用	6,133 百万円	(前期比 1,089百万円)
業務純益	△ 506 百万円	(前期比 △979百万円)
コア業務純益	941 百万円	(前期比 225百万円)
投信解約益除くコア業務純益	653 百万円	(前期比 △62百万円)
経常利益	644 百万円	(前期比 254百万円)
当期純利益	438 百万円	(前期比 58百万円)

○ 自己資本比率(国内基準)は、前期末比1.07ポイント上昇して12.14%となりました。

○ 金融再生法開示債権は、前期末比1,618百万円減少して26,201百万円となりました。

(1) 損益の概要

(単位:百万円)

	2024年3月期			2023年3月期
		2023年3月期比	増減率	
経常収益	6,777	1,344	24.7%	5,433
経常費用	6,133	1,089	21.6%	5,043
業務純益	△ 506	△ 979	△206.9%	473
コア業務純益	941	225	31.4%	716
投信解約益除くコア業務純益	653	△ 62	△8.7%	716
経常利益	644	254	65.2%	389
当期純利益	438	58	15.3%	380

(2) 自己資本比率(国内基準)

(単位:%)

	2024年3月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
自己資本比率	12.14	(1.07PT)	11.07

(3) 金融再生法開示債権

(単位:百万円)

	2024年3月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
金融再生法開示債権 (不良債権比率)	26,201 (14.28%)	△ 1,618 (△ 0.73PT)	27,819 (15.01%)

2.損益状況

- 業務粗利益は、預け金利息等の資金利益が増加したものの、国債等債券損益の減少等により、前期比872百万円減少して3,526百万円となりました。
- 経費は、人件費、物件費ともに減少したこと等により、前期比7百万円減少して4,033百万円となりました。
- 業務純益は、上記の要因により、前期比979百万円減少して△506百万円となりました。
- 本業の収益を示すコア業務純益（投信解約益除く）は、投信解約益を除く資金利益の減少等により、前期比62百万円減少して653百万円となりました。
- 経常利益は、株式関係損益の増加や、貸倒引当金の戻入等により、前期比254百万円増加して644百万円となりました。
- 当期純利益は、上記の要因に加え、減損損失等の特別損失の計上により、前期比58百万円増加して438百万円となりました。

(単位:百万円)

	2024年3月期		2023年3月期
		2023年3月期比	
業務粗利益	3,526	△ 872	4,399
(除く国債等債券損益)	4,974	218	4,756
資金利益	4,627	257	4,370
役務取引等利益	417	12	404
その他業務利益	△ 1,518	△ 1,143	△ 375
うち国債等債券損益	△ 1,448	△ 1,090	△ 357
経費 (除く臨時処理分)	4,033	△ 7	4,040
うち人件費	2,093	△ 5	2,098
うち物件費	1,817	△ 5	1,822
一般貸倒引当金繰入額 ①	-	114	△ 114
業務純益	△ 506	△ 979	473
コア業務純益 (注1)	941	225	716
投信解約益除くコア業務純益	653	△ 62	716
臨時損益	1,150	1,234	△ 83
うち株式関係損益	226	250	△ 23
うち不良債権処理額 ②(注2)	86	△ 102	189
うち貸倒引当金戻入益 ③(注2)	677	677	-
うち償却債権取立益 ④	296	173	122
経常利益	644	254	389
特別損益	△ 253	△ 251	△ 2
税引前当期純利益	390	3	387
法人税、住民税及び事業税	7	△0	7
法人税等調整額	△ 55	△ 54	△0
当期純利益	438	58	380

(実質不良債権処理額) ①+②-③-④	△ 886	△ 839	△ 47
---------------------	-------	-------	------

(注) 1.コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

2.2024年3月期は、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

3.預金・貸出金等

- 貸出金は、事業性融資、住宅ローン等の個人向け融資が減少したこと等により、前期末比1,798百万円減少して182,114百万円となりました。
- 預金は、主に個人預金が減少し、前期末比3,874百万円減少して487,138百万円となりました。
- 預り資産では、国債は前期末比66百万円減少して4,084百万円となりました。また、投資信託は前期末比472百万円減少して4,729百万円となり、保険は前期末比507百万円減少して21,389百万円となりました。

(1)預金・貸出金（末残）

(単位:百万円)

	2024年3月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
貸出金	182,114	△ 1,798	183,912
うち個人ローン	50,352	△ 2,588	52,941
うち住宅ローン	44,133	△ 2,131	46,265
預金	487,138	△ 3,874	491,013
うち個人預金	386,875	△ 2,707	389,582
うち法人預金	100,263	△ 1,167	101,431

(2)預り資産（末残）

(単位:百万円)

	2024年3月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
国債	4,084	△ 66	4,150
投資信託	4,729	△ 472	5,201
保険	21,389	△ 507	21,897

4.有価証券の評価損益

- ヘッジ考慮後のその他有価証券の評価損益は、前期末比179百万円改善して3,905百万円の評価損となりました。

評価損益(その他有価証券)

(単位:百万円)

	2024年3月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
合計	△ 5,716	△ 126	△ 5,589
株式	50	22	27
国債	△ 1,109	△ 159	△ 949
地方債	△ 2,622	△ 470	△ 2,151
社債	△ 1,136	△ 458	△ 677
その他	△ 899	938	△ 1,838

ヘッジ考慮後の評価損益	△ 3,905	179	△ 4,084
-------------	---------	-----	---------

評価損益(満期保有目的の債券)

(単位:百万円)

	2024年3月末		2023年3月末
		2023年3月末比	
合計	△ 2,282	△ 1,044	△ 1,237
国債	△ 2,173	△ 990	△ 1,183
地方債	△ 50	△ 28	△ 22
社債	△ 57	△ 26	△ 31

5.自己資本比率(国内基準)

- 自己資本の額は、前期末比619百万円増加して20,883百万円となりました。
 リスクアセットは、前期末比11,018百万円減少して171,974百万円となりました。
 この結果、自己資本比率は前期末比1.07ポイント上昇して12.14%となりました。

2024年3月末の開示内容(国内基準)

(単位:百万円)

		2024年3月末		2023年3月末
			2023年3月末比	
自己資本の額	a	20,883	619	20,263
リスクアセット	b	171,974	△ 11,018	182,992
自己資本比率	a/b	12.14%	(1.07PT)	11.07%

6.開示不良債権

- 金融再生法開示債権は、前期末比1,618百万円減少して26,201百万円となりました。
 また、総与信に占める割合は、前期末比0.73ポイント低下して14.28%となりました。
 ○ 保全率は、前期末比0.81ポイント低下して82.68%となりました。

(1)金融再生法開示債権

(単位:百万円)

		2024年3月末		2023年3月末
			2023年3月末比	
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,836	△ 384	3,221
	危険債権	23,157	△ 1,359	24,517
	要管理債権	206	126	80
金融再生法開示債権	a	26,201	△ 1,618	27,819
総与信残高	b	183,434	△ 1,881	185,316
総与信残高比合計	a/b	14.28%	(△ 0.73PT)	15.01%

(2)金融再生法開示債権の保全状況

(単位:百万円)

		2024年3月末		2023年3月末
			2023年3月末比	
金融再生法開示債権	a	26,201	△ 1,618	27,819
保全額	b	21,664	△ 1,564	23,228
	貸倒引当金	6,754	△ 1,204	7,959
	担保・保証	14,909	△ 359	15,268
保全率	b/a	82.68%	(△ 0.81PT)	83.49%

(注) 貸倒引当金は個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額です。

7.2025年3月期業績予想

○ 損益は次の通り、減収、増益を見込んでおります。

経常収益	5,550 百万円	(前期比	△1,227百万円)
経常費用	4,870 百万円	(前期比	△1,263百万円)
業務純益	390 百万円	(前期比	896百万円)
コア業務純益	440 百万円	(前期比	△501百万円)
投信解約益除くコア業務純益	440 百万円	(前期比	△213百万円)
経常利益	680 百万円	(前期比	36百万円)
当期純利益	650 百万円	(前期比	212百万円)

通期(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:百万円)

	2025年3月期		2024年3月期
		2024年3月期比	
経常収益	5,550	△ 1,227	6,777
経常費用	4,870	△ 1,263	6,133
業務純益	390	896	△ 506
コア業務純益	440	△ 501	941
投信解約益除くコア業務純益	440	△ 213	653
経常利益	680	36	644
当期純利益	650	212	438